

会長より

令和3年8月20日

都中理会長 大熊 一正

(八王子市立松木中学校長)

新型コロナウイルス感染症はデルタ株が猛威をふるい、各地区ともその対応に追われている状態です。一方で、全中理広島大会は、初めてオンライン開催で行われ、一定の成果をあげました。東京からも全中理役員を兼ねているメンバーの一部が支援に行ったり、発表者が広島から発表を行ったりとこのような中でできる最大限で活躍していただきました。ありがとうございました。

一方で、教育活動の方は進んでいます。各学校とも一学期の評価評定については、大いに悩まれたことと思います。また、一人一台端末の活用も進んでいます。この中で出てきた成果と課題を共有しながら、理科教育をさらに進めていくことが大切です。

都中理としても、個々の先生方取り組んでいる様々なことを把握し、まとめていく中で、よりよい理教育の在り方を模索していくことが大切になっています。特に若い先生方は、様々な新しい取り組みに柔軟である一方、先生自身の資質や能力を伸ばす場が少なくなっている実態があります。ぜひ、多くの先生方とつながりながら、都中理の活動を進めていきましょう。

1 令和3年度の都中理活動について

① 8月20日 夏季研修会 杉並高円寺学園

- ・zoomでのオンライン開催に
- ・ポスターセッションについてもオンラインで実施。

② 11月19日(金) 豊島・駒込中 会員研究発表会

- ・来年度の三重大会、再来年度の東京大会を見据えながら、発表の掘り起こし。
- ・各委員会の研究発表の状況→状況によっては、個別にあたることも。

③ ~~12月26日(日) 冬季研修会(日曜日の開催予定になっている)~~ 新宿・西早稲田中

- ・教材開発コンテスト(第3回)も実施

④ 1月23日(日) 生徒研究発表会 内田洋行 新川本社

- ・各地区での生徒の研究活動の発表へ

⑤ 役員会について

- ・10月 第4回
- ・12月26日(日) 第5回 冬季研修会時に
- ・2月18日(金) 第6回 活動報告会

日時は、12月27日(月)となります。場所は、コロナの状況で変わります。西早稲田中は、現状厳しい状況です。

内田洋行については、現状使用についての制限がかなりあります。他の場所も検討

2 令和5年度 全中理東京大会に向けて

①組織原案について

- ・10年前の組織を参考に、現在の都中理の先生方を入れてみました。
※来年度までに、空欄のところを決めていくように考えていきましょう。
- ・都内管理職一覧 昨年度の都中理名簿と4月の異動をもとに作成しました。よって、訂正、追加があると思います。(特に再任用)
※基本的に、東京大会においては、理科の管理職には何らかの形で関わっていただくことを願います。そのためのお知らせを二学期初めで行う。

②どんな大会を目指すのか

- ・リアルでの大会を本格的に復活する大会。
 - ・新しくなった学習指導要領のもとでの教育実践を全国の先生方と出し合う大会。
 - ・一人一台端末の活用、新しい学びに向けて、その事例を出し合う大会。
- ※基本として、全国からの理科の先生方をリアルにお迎えすることを考え、そのうえで、オンライン等の新しい形態の活用も考える大会となる。

③東京の理科教育を推進するきっかけになるように

- ・全国大会を経験して、日頃の実践研究の大切さに目覚める先生はたくさんいます。また、若い先生方の様々な課題に応えることにもなります。
- ・新型コロナウイルス感染症を克服して、次の段階に進むための機会となるように考えましょう。

④記念講演…古澤教授にご都合を確認しています。→8/18にメールにて難しいとの連絡あり

⑤エクスカージョン…前回は実施しなかった。今回は実施の方向でいかがでしょうか。

3 全中理第1回開発教材コンテストの東京都からの代表について

○今年度、全中理で第1回開発教材コンテストが行われます。

- ・各都道府県から2つを選抜して出品
- ・全国で書類審査を行った後、実物を二次審査。
- ・入賞者には、協賛団体から賞が贈られます。
- ・表彰は全中理大会の中で行われます。

○東京都からは、これまで行われた教材開発コンテストの入賞者から選抜したいと思います。

また、今後も、都中理の開発教材コンテストが予選を兼ねる形で進めましょう。

4 合同発送について

○第1回合同発送を行いました。様々な課題が出てきました。

- ①都庁交換の制約があり、校数の多い地区は、分けても取り扱えないケースが出てきた。
 - ・厚さ3cm以内という制約もあります。
- ②都庁交換の決まりを厳格に守るところもあり、その場合、都中理のような教育研究団体のものを

第1回 入賞者

- ・最優秀賞
「飛び出す！ペーパークラフト」
府中・府中十中 岸 正太郎
- ・広報部長賞
大集合！弁当パック火山
文京・六中 川島 紀子
- ・審査員特別賞
パラソルハンガーを使った力のつり
合い 青梅・二中 溝井 光世

第2回 入賞者

- ・最優秀賞
目玉模型 見える像！
文京・六中 川島 紀子
- ・優秀賞
作用・反作用の視覚化教材
北・王子桜中 佐久間直也
- ・審査員特別賞
液状化現象モデル実験装置
江戸川・篠崎中 渡部 純
「謎解き」で授業にうるおいを！
府中・府中十中 岸 正太郎

扱わない（受け取らない）ところがある。

③送付する印刷物の枚数が多かったり、印刷を作業校にお願いしたりと負担がかかっている。

<改善策として>

- ・全中理大会の最終案内については、一手間かかるが別便での発送とする。
- ・一つの事柄を1枚として両面印刷（A4 もしくは A3）を活用する。できれば、発送を依頼する部・委員会で用意し、作業校へ送付する。（宅配便等を活用）
- ・個別の学校ごとに組み直すことはしない。
- ・都立中高一貫校への送付は郵送とする。（厳格に適用されてしまう場合が多いので）

さらに、「都中理からのお知らせ」のように1枚にして、都中理ホームページからダウンロードしてもらうようにする方法も考えられます。

○第2回合同発送については、冬季研修会の案内等が中心になりますので、第1回よりも数は少ないと考えられます。

5 その他

○あらためて全中理広島大会の発表についてご支援いただきありがとうございます。3つとも素晴らしい発表でした。

○9月20日（祝）の都科学コンテストの運営スタッフについて、来週末には何とか集めたいと思いますので、心あたりに声をおかけください。北村事務局長までお願いします。

○コロナ禍の中で、各部・委員会ともなかなか活動が難しいことと思います。二学期は少し改善に向かうことを期待して、進めていきましょう。

第68回広島大会

・教育課程

「深い学びを実現させるための指導方法」

江戸川・篠崎中 渡邊 純
調布・調布中 中尾 知之
江戸川・西葛西中 酒井 優

・観察・実験

「体細胞分裂の観察方法の工夫」

文京・本郷台中 村上ゆかり

・環境教育

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて

中野・中野東中 高瀬 伸悟

第69回三重大会

・学習・評価

・観察・実験

・環境教育

第70回東京大会

4つの分科会全て

第71回山梨大会

・観察・実験

・環境教育